

モデル建物法入力支援ツール 変更点 (Ver. 2.4.2 → Ver. 2.5.0)

以下の変更を行いました。

- 1) 空気調和設備の評価において、熱源機種を追加（吸収式冷凍機の冷却水変流量を追加。ウォーターチリングユニット及びパッケージエアコンディショナについて地中熱のタイプを選択可能にした）。
- 2) ガラス性能から窓性能（熱貫流率、日射熱取得率）を算出する式を変更。これに伴い、建具の種類を選択肢を変更。
- 3) ガラス建築確認記号別にプリセットされている窓の熱貫流率、日射熱取得率の値を変更。
- 4) 複数用途集計において、計算結果の PDF に建築物全体（既存部分+増改築部分）の床面積を印字。
- 5) 入力シートのアップロード時にエラーが発生した場合においても、画面上に表示される入力値が更新されてしまう不具合を修正。
- 6) Web ブラウザで計算した場合と API で計算した場合で計算結果が異なる場合がある問題を解消（API 経由の場合、入力値の端数処理が実行されないという不具合がありました）。
- 7) ヘルプを更新。

以 上